



減速する中国経済、景気刺激策は起死回生となるか



中国の2024年7-9月期GDP成長率は、物価の変動を除いた実質で前年同期比+4.6%と4-6月期の+4.7%から縮小し、景気の減速傾向が示されました。輸出拡大の一方、不動産不況の長期化や厳しい雇用情勢を背景に、個人消費が伸び悩んだのが主な要因です。そんな中、中国では、景気対策が相次いで打ち出されています。中国の景気回復につながるのか、各国への影響はどのようなのか、先行きを読み解きます。